

福知山市農業委員会の農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況(中間公表)

農業委員会等に関する法律(昭和26年法律第88号)第19条第2項の規定により推薦を受けた者及び募集に応募した者を公表します。

令和8年2月20日 福知山市農業委員会

1 推薦による応募

受付番号	推薦を受けた者								推薦をした者							農業委員会への推薦の		
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況	担当する区域	活動目標等	氏名又は名称	個人			法人等				推薦理由	
										年齢	性別	職業	代表者又は管理人の氏名	目的	構成員の数			構成員の資格・要件等
1	大槻 昇	69	男	農業	S55~H14 JA福知山支店長 H14~H16 JA京都支店長 H16~H20 全農京都福知山農機センターセンター長 H元.2~H3.1 川北農区長	露地野菜その他耕作面積(a)=65	東部地域	地域計画の推進を行い、農地の利用集積や有効利用、担い手及び新規就農者の発展支援のための地域の話し合い、農地パトロール、耕作放棄地の発生防止、解消業務に努める。	省部地区営農推進協議会				畑 盛成	省部地区の農業振興、農地の有効活用を目指す。	5	省部地区の農区長等で構成	大槻昇氏は、京都農業協同組合に長く勤務され福知山支店支店長、農機センターのセンター長も経験されております。また、川北地区の農区長も経験されております。 これまでの活動を通じて得た地域情報と調整力を活かし、農地利用の最適化と新規参入促進という農業委員会の重要課題に尽力してくれると確信しています。 日本の農業、特に京都の農業について造詣が深く、日本の農業の未来像を描き、取り組むべき課題を進められる人物です。福知山市の地域計画と農地利用の最適化を大きく推進していただくと確信しています。	無
2	井上 淳一	56	男	農業	1992~2013年会社員、2014年就農、2020年認定農業者、2016年中六人部地域活性化協議会会長、2021年~現在農地利用最適化推進委員、2024年(農)井上農園設立	水稲 耕作面積(a)=1240.9	南部地域	遊休農地の発生防止と荒廃農地の解消、活性化協議会の農地銀行活動、集落連携100ha農場づくり事業の取り組み、目標地図の作成や地域計画の策定と実現 認定農業者として土地利用型農業経営を展開	中六人部農区長会				大槻 祐一	中六人部地域の農業活性化を図るため、農用地の有効利用と農業経営の改善を推進し、地域に適合した営農形態を目指す。	9	各農区代表	認定農業者であり、地域農業の担い手として農地集積による規模拡大を図り、土地利用型の農業経営を展開しており、中六人部の中心的農業者としての位置づけにある。また、中六人部地域農業活性化協議会の会長として遊休農地の発生防止と荒廃農地の解消や農地銀行活動に取り組み、これまでの実績も顕著である。このことにより、農地利用最適化推進委員として適任であり、中六人部農区長会全会一致で推薦する。	無

2 応募

受付番号	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況	担当する区域	応募理由及び活動目標	農業委員への推薦の状況
1	植村 龍二	72	男	経営士	自治会副会長、会計、農区長(R6～現在)	水稲・露地野菜・果樹 耕作面積(a)=48.2	中部地域	地域農業の振興	無
2	山本 一輝	44	男	農業	2005～2014JA全農青果センター(株)、2014実践農場で研修 2016～就農	露地野菜 耕作面積(a)=200	北部地域	一期目で勝手がわかり、二期目はできることを上積みする。	無